

平成 29 年 5 月 23 日

入札参加者 様

上越市ガス水道局
(建設課)

物価資料による設計単価の算定例について

平成 29 年 5 月 9 日付けで「平成 29 年 5 月 16 日以降通知(公告)する建設工事の運用について」通知しましたが、主な変更点である物価資料による設計単価の算定例を、下記のとおりまとめましたのでお知らせします。

記

1. 物価資料による設計単価の算定方法(平成 29 年度水道施設整備費歩掛より)
単価の決定は、物価資料に掲載されている実勢価格を平均し、単価の有効桁の大きい方の桁を決定額の有効桁とする。但し、大きい方の有効桁が 3 桁未満のときは、決定額の有効桁は 3 桁とする。また、一方の資料にしか掲載のないものについては、その価格とする。

〔例 1〕物価資料の単位(本)と設計書の単位(m)が違う材料の場合

建設物価…37,700 円/本(有効 3 桁) 積算資料…35,000 円/本(有効 2 桁)

平均額…36,350 円/本 決定額…36,300 円/本 (有効 3 桁、4 桁以降切捨て)

m 換算… $36,300(\text{円/本}) \div 4(\text{m}) = 9,075 \text{ 円}$

算定額…9,075 円

〔例 2〕対象となる金額が少額で有効桁が 3 桁未満の場合

建設物価…56 円(有効 2 桁) 積算資料…57 円(有効 2 桁) 平均額…56.5 円

算定額…56 円 (整数止め、小数点以下切捨て)

〔例 3〕継手類等重量から金額を算出する場合 (I 類異形管 重量 : 0.0269 t)

建設物価… $600,000 \text{ 円/ t} \times 0.0269 \text{ t} = 16,140 \text{ 円/個}$ (有効 4 桁)

積算資料… $582,000 \text{ 円/ t} \times 0.0269 \text{ t} = 15,655.8 \rightarrow 15,655 \text{ 円/個}$ (有効 5 桁、整数止め、小数点以下切捨て) 平均額…15,897.5 円/個

算定額…15,897 円/個 (有効 5 桁、整数止め、小数点以下切捨て)